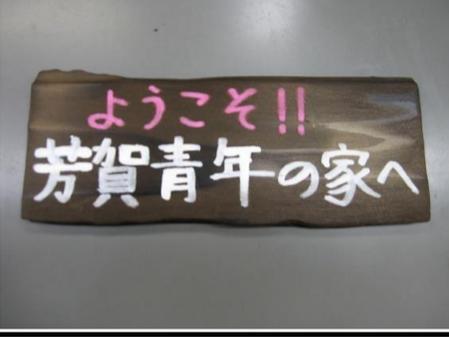


芳賀青年の家 日誌

8月24日		<p><焼き板> 杉などの木材を使って、簡単に焼き板を作ることができます。元はこのような木材です。</p>
8月24日		<p>たき火やガスバーナーで、木材の表面を焼きます。表面に焼き目が付いたら、たわしでこすり、仕上げにタオルなどで磨き上げます。磨けば磨くほど、木目がきれいに出ます。</p>
8月25日		<p>好きな文字などを書き入れたら完成です。今回は、玄関に飾れるように作ってみました。</p>
8月26日		<p><手作り看板> 青年の家にある看板はほとんどが、職員の手作りです。写真の他にもたくさんあるので、来所されたときには探してみてください。</p>
8月27日		<p><スウェーデントーチ> キャンプファイヤーに使う丸太を活用しました。直径30センチ程度の丸太が加工するには適しています。(こちらはチェーンソーを使って加工しました。)</p>
8月27日		<p>ゆっくりと燃えていくので、夕暮れ時に使ってみるとより雰囲気を感じることができると思います。</p>
8月27日		<p>チェーンソーの扱いが難しい場合は、薪や枝などを束ねるだけでも簡易なトーチができます。(束ねる際には、割り箸などで隙間を空けると燃えやすくなります。)</p>